



音楽と心の旅 Series12 「シルクロード Night」～色彩豊かに綴る『文化的音楽叙情詩』

“戦争は人の心の中で生まれるものであるから、
人の心の中に平和のとりでを築かなければならない”（ユネスコ憲章前文より）
「世界の平和」と「世界遺産保護」、そして「心の平和」への願いを国連機関ユネスコ・
パリ本部が任命した、ユネスコ平和芸術家：城之内ミサの音楽作品に乘せて、東京
国際空港国際線旅客ターミナルの空から世界の空へ発信！ 本公演は、国連機関
ユネスコ・パリ本部パートナーシップ事業の枠組みで行われます。

国連機関ユネスコ・パリ本部パートナーシップ事業

ユネスコ平和芸術家

城之内ミサ

世界遺産トーチランコンサート
Peace of Mind キャンペーン

東京国際空港 国際線旅客ターミナル



© Hirokazu Takayama

2016年8月12日(金)

19:30～20:45

東京国際空港 国際線旅客ターミナル

5階 EDO HALL

(展望デッキフロア)

出演 城之内ミサ 作編曲・キーボード

[世界遺産トーチランコンサートオーケストラ抜粋メンバー]

高桑英世 フルート・篠笛・ティンホイッスル (予定)

庄司知史 オーボエ・イングリッシュホルン・ドッドウーク (予定)

小島久政 ギター

船本英雄 パーカッション

田代修二 キーボード

藤田哲也 ベース

[合唱] 東邦音楽大学附属東邦中学高等学校合唱団

※出演者や内容は変更する場合がございます。

城之内ミサ (音楽家・ユネスコ平和芸術家)

「3年B組金八先生」など人気テレビドラマ、CM、映画等の映像音楽作曲で高い評価を得る。1988年より現在まで国立パリ・オペラ座管弦楽団演奏のアルバムを制作、1993年ブザンソン国際指揮者コンクール出場。アジアのヒーリングをテーマにしたオリジナル楽曲のアルバムは欧米諸国でチャート上位にランクイン。2000年より「城之内ミサ・世界遺産トーチランコンサート (国連機関ユネスコ本部とパートナーシップ事業締結)」では、ニューヨーク・カーネギーホール初め五大洲でチャリティコンサートを実施し、ユネスコ世界遺産条約35周年記念、ユネスコ本部公式セレモニー、平城遷都1300年記念祝典でのコンサートなど、全曲オリジナル楽曲で指揮とピアノを担当。2006年、国際貢献と実績が認められ、作曲では日本人では初めてユネスコ平和芸術家に任命 (世界遺産環境保護、教育担当)。今後もユネスコのメッセンジャーとして最も期待されている。

2013年5月より、トーチランコンサートの連続企画「音楽と心の旅」を4階の江戸舞台と5階のEDO HALL (展望デッキフロア) にて開催いたしております。

2016年度第5回公演となる8月12日は5階EDO HALLにて城之内ミサ率いる「世界遺産トーチランコンサートオーケストラメンバー」を各回特別に編成し、ライブ形式でお届けする『シルクロードNight』。

日本からヨーロッパの間を辿るシルクロードの旅。

ユネスコ公式ソング『Peace of mind』をはじめ、国境を越えユーラシア大陸までも心に浮かぶようなエキゾチックなメロディに、世界遺産への想いを込め、色彩豊かに綴る『文化的音楽叙情詩』。

「人生」という旅を続ける世界各国の皆様が、空港で過ごすひととき。1時間15分の「心の旅のサウンド」が美しく慈しみ深く響き「心の平和」を感じる空間となることでしょう。

◎次回は、9月10日(土) 13:40～

4階 江戸舞台にて『玄奘の行路～世界遺産と旅愁』を開催予定です。